

令和 7 年度 愛光中学校入学試験問題

社会

《答えはすべて解答用紙に記入しなさい。選択問題については、記号で答えなさい。》

1 次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

日本は古代から中国や朝鮮半島との交易をおこなっており、そこからもたらされた技術や知識で国づくりを進めました。中世には、(ア) 平清盛や足利義満らが中国との貿易を活発におこないました。特に、このとき輸入された銅銭は経済の発展に役立ちました。江戸時代には、幕府が鎖国政策を採用しましたが、限定的な貿易が続けられ、西洋の科学技術や文化が徐々に国内に伝わりました。

明治維新後、日本は西洋の技術と制度を取り入れ、産業革命を推進しました。そうした中で、群馬県に設立された富岡製糸場では、日本の主要な輸出品である(イ) 生糸の大量生産がはじまりました。

第一次世界大戦中は、戦争需要によって輸出が急増し、(ウ) 日本経済は一時的に繁栄しましたが、大戦後の経済不況により、昭和初期には不安定な状況に陥りました。1930年代には、不景気から回復するために、(エ) 日本はアジアにおける経済的・軍事的な拡張を進めることとなりました。

第二次世界大戦後、日本は(カ) 戦後改革を経て、(キ) 1950年代から1970年代にかけて、急速な経済成長をとげました。

1980年代には、アメリカやヨーロッパとの間で(ク) 貿易摩擦が生じました。日本企業、その問題や(コ) バブル崩壊による長期的な停滞期への対応にせまられました。

問1 下線部(ア)について述べた次のa～cの文の中から、正しいものをすべて選び、その組み合わせとして最も適当なものを、下の中から1つ選びなさい。

- a 武士として初めて太政大臣の地位についた。
 - b 武士のかしらとして朝廷から征夷大將軍に任じられた。
 - c 自分のむすめを天皇のきさきにして大きな力をもった。
- (ア) a (イ) b (ウ) c (エ) a と b
(オ) a と c (カ) b と c (キ) a と b と c (ク) 正しいものはない

問2 下線部(イ)について述べた次の文の空らん[X]・[Y]にあてはまる語句の組み合わせとして最も適当なものを、下の中から1つ選びなさい。

生糸の材料は[X]です。できた生糸は[Y]の材料になります。

- (ア) X：綿花 Y：絹織物 (イ) X：かいこの繭 Y：絹織物
- (ウ) X：綿花 Y：綿織物 (エ) X：かいこの繭 Y：綿織物

問3 下線部(ウ)に関連して述べた次の文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下の中から1つ選びなさい。

X オイルショックにより、激しい物価の上昇がおこっていた。

Y 当時の大蔵大臣の失言により、預金をおろせなくなることを心配した人々が銀行におしかけた。

- (ア) X：正 Y：正 (イ) X：正 Y：誤 (ウ) X：誤 Y：正 (エ) X：誤 Y：誤

問4 下線部(エ)に関連した動きとして、日本が中国でこのころにおこなったことについて述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく並べかえたものを、下の中から1つ選びなさい。

- Ⅰ 北京の近くで日本軍と中国軍の衝突^{しやうとつ}がおこり、これをきっかけに日中戦争をはじめた。
- Ⅱ 日本軍は、南満州鉄道の線路を爆破^{ぼくは}し、これを中国軍のしわざだとして攻撃^{こうげき}をはじめた。
- Ⅲ 中国から満州を切りはなし、「満州国」として独立させた。

- (あ) Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ (い) Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ (う) Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ
- (え) Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ (お) Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ (か) Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

問5 下線部(カ)について述べた次の文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下の中から1つ選びなさい。

X 農地改革によって小作人も自分の土地がもてるようになった。

Y 財閥^{ざいばつ}とよばれる大会社の集まりが結成されるようになった。

- (あ) X：正 Y：正 (い) X：正 Y：誤 (う) X：誤 Y：正 (え) X：誤 Y：誤

問6 下線部(カ)について、1968年には日本の国民総生産（GNP）額は西側諸国の中で世界第2位になりました。これに関する以下の設問に答えなさい。

(1) 国民総生産とは、その国の人々によってつくられた、ものやサービスなどの価格の合計をあらわします。

次のa～cのうち、国民総生産に算入されるものとして正しいものをすべて選び、その組み合わせとして最も適当なものを、下の中から1つ選びなさい。

- a 自分の家族のためにおこなった家事労働
- b 子どもを保育所に預けた場合の保育料
- c 災害復興などのボランティア活動

- (あ) a (い) b (う) c (え) a と b
- (お) a と c (か) b と c (き) a と b と c (く) 正しいものはない

(2) 当時の国民総生産額の世界第1位の国を答えなさい。

問7 下線部(キ)への日本の対処について述べた次の文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下の中から1つ選びなさい。

X 日本は牛肉・オレンジの輸入を自由化した。

Y 日本の自動車企業が北アメリカやヨーロッパで現地生産をおこなうようになった。

- (あ) X：正 Y：正 (い) X：正 Y：誤 (う) X：誤 Y：正 (え) X：誤 Y：誤

問8 下線部(ク)に関連して、バブル崩壊後の時期にはデフレーションとよばれる物価が下落する傾向がみられました。以下の資料はデフレーションを説明するものです。これを参考に、デフレーションが続くことによっておきる影響について述べた次の文X・Yについて、その正誤の組み合わせとして正しいものを、下の(あ)～(え)の中から1つ選びなさい。ただし、物価以外の他の条件は変わらないものとします。

では、物価が下がるとどうでしょう。一見、消費者には都合がよさそうですが、物価が下がり続ける「デフレーション」になると、企業の売り上げも減ります。売り上げが減れば、働く人の賃金は増えません。働く人や賃金を減らす企業もあるでしょう。家庭の暮らし向きは厳しくなり、さらにものが売れなくなり、景気が悪くなる悪循環が起きます。これがデフレスパイラルです。

(『毎日小学生新聞』2018年2月14日より)

X お金を借りている時の負担は重くなる。

Y 人がモノを買うことのできる力は弱くなる。

(あ) X : 正 Y : 正 (い) X : 正 Y : 誤 (う) X : 誤 Y : 正 (え) X : 誤 Y : 誤

- ② 次の【A】～【C】は、冬休みに愛媛県にある「お城」をおとずれた中学生のレポートの一部です。これを読み、後の問いに答えなさい。史料はやさしく書きかえたり、省略・補足したりしてあります。また、史料の出典は省略しています。

【A】永納山城は西条市から今治市にまたがる山にあるお城です。663年に(ア)中大兄皇子らは朝鮮半島に出兵し、朝鮮の新羅と中国の〔1〕の連合軍と戦いましたが、敗れてしまいます。そのため、日本は〔1〕などから攻撃されるかもしれない状況になりました。そのような攻撃に備えるために、このお城はつくられたのではないかと考えられています。

この時期には、このようなお城が西日本各地につくられ、城づくりには(イ)渡来人の技術もいかされたそうです。この時代のお城には、まだ高い石垣はなく、土塁とよばれる土の壁で防ぎよしていたそうです。このお城を登っている途中では、【写真1】のような復元された土塁を見ることができました。頂上まで登ってみると、瀬戸内海をよく見わたすことができ、この場所にお城がつけられた理由がよく分かったので、【写真2】をとりました。

【写真1】



【写真2】



問1 下線部(ア)の人物は、「大化の改新」とよばれる改革をおこないました。次の史料1は、「大化の改新」の方針を示したものです。この史料について述べた文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下のの中から1つ選びなさい。

史料1

- 一 これまで天皇や豪族が所有していた土地や民は、すべて国家のものとする。
- 一 都や地方の区画(国・郡)を定め、都から地方に役人を派遣して治めさせる。
- 一 戸籍をつくり、人々に田を割りあてて耕作させる。
- 一 布などを納める税の制度を統一する。

X 史料1では、天皇や豪族の私有地を国家のものにしたうえで、それらを戸籍にもとづいて人々に割りあてて耕作させることが目指されている。

Y 史料1で示された地方支配の方針が、後の律令に引き継がれた。

(あ) X : 正 Y : 正 (い) X : 正 Y : 誤 (う) X : 誤 Y : 正 (え) X : 誤 Y : 誤

問2 文中の空らん〔1〕にあてはまる当時の中国の国の名前として正しいものを、次の中から1つ選びなさい。

(あ) 清 (い) 隋 (う) 宋 (え) 唐

問3 下線部(イ)の渡来人は、これよりも前から新しい文化や技術を日本に伝え、日本国内で活やくしていました。これに関連して、古墳時代の渡来人について述べた次の文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下の中から1つ選びなさい。

X 紙・筆のつくり方などの技術や、仏教・かな文字などの文化は、渡来人によって伝えられた。

Y 大和朝廷では渡来人がだいじな役についていて、蘇我氏のように渡来人との結びつきを強めて大きな力をもつ豪族もいた。

(あ) X : 正 Y : 正 (い) X : 正 Y : 誤 (う) X : 誤 Y : 正 (え) X : 誤 Y : 誤

【B】湯築城は松山市の道後温泉の近くにあるお城です。このお城は、室町時代と戦国時代に伊予国を支配した(ウ)大名の河野氏が拠点としました。河野氏は、平安時代の(エ)源平合戦や鎌倉時代の(オ)元寇でも活やくしていましたが、湯築城を拠点とするようになるのは、足利氏によって京都に幕府が開かれたころからのようです。

城があった場所からは、室町時代や戦国時代に使われた茶碗の破片や茶道具などが見つかっていて、(カ)当時の京都の文化がここまで伝わってきたことが分かります。安土桃山時代になり、豊臣秀吉が四国をおさめるようになると、河野氏は領地を取り上げられ、それからしばらくすると湯築城も使われなくなりました。

戦国時代に使われたこのお城にも高い石垣はなく、この時代も【写真3】のような土塁で防ぎょしていたそうです。ここでは、土塁の断面を見ることができ、その迫力に圧倒されたので、【写真4】をとりました。

【写真3】



【写真4】



問4 下線部(ウ)に関連して述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく並べかえたものを、下の中から1つ選びなさい。

- Ⅰ 大名たちが二手に分かれて対立し、京都で11年間におよんで戦った。
 Ⅱ キリスト教を信じる大名たちが、ヨーロッパの国々と貿易をおこなった。
 Ⅲ 大名たちは、1年おきに行列をつくって将軍のもとに行き、その城下に住むことを義務づけられた。
- (あ) Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ (い) Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ (う) Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ
 (え) Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ (お) Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ (か) Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

問5 下線部(エ)の中でおこなわれた次のⅠ～Ⅲの戦いを、古いものから年代順に正しく並べかえたものを、下の中から1つ選びなさい。

- Ⅰ ^{いち} ^{たに} 一の谷の戦い (兵庫県) Ⅱ ^{だんの} ^{うら} 壇ノ浦の戦い (山口県) Ⅲ ^{やしま} 屋島の戦い (香川県)
- (あ) Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ (い) Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ (う) Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ
 (え) Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ (お) Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ (か) Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

問6 下線部(オ)について、次の史料2は元寇のときに出された命令です。この史料2に関連して述べた文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下の中から1つ選びなさい。

史料2

元の軍勢が対馬・壱岐(現在の長崎県)に攻めてきて合戦になっていると、九州から報告されている。早急に二十日までに安芸国(現在の広島県)に行き、元軍が攻めてきたならば、安芸国の御家人や、安芸国の荘園などにいるそれ以外の武士たちを引き連れて、防戦しなさい。なまけてはいけない。以上の命令を伝える。

文永十一年十一月一日 北条長時
 北条時宗
 武田信時殿

X 当時、すべての武士たちは将軍(幕府)と主従関係を結び、将軍(幕府)の家来になっていた。

Y この命令は、当時の執権であった人物が出したものである。

- (あ) X:正 Y:正 (い) X:正 Y:誤 (う) X:誤 Y:正 (え) X:誤 Y:誤

問7 下線部(カ)について述べた次の①～④の文の中には、正しいものが2つあります。①～④から正しい文を選んだときに、組み合わせとして正しくなるものを、下の(あ)～(か)の中から1つ選びなさい。

- ① 仏教や儒学が伝わる前の日本人の考え方を明らかにしようとする国学がおこった。
 ② 石や砂を用いて山や滝などの自然を表現する石庭がつくられた。
 ③ 昔の物語や庶民のくらしを題材とした歌舞伎が演じられた。
 ④ 自然を題材とする水墨画がえがかれた。

- (あ) ① ② (い) ① ③ (う) ① ④ (え) ② ③ (お) ② ④ (か) ③ ④

【C】松山城は、松山市の中心部にあるお城です。このお城は、江戸時代の初めに(キ)加藤嘉明^{かとうよしあき}によってつくられました。加藤嘉明は、豊臣秀吉の家臣として賤ヶ岳^{しずがたけ}の戦いや朝鮮出兵で活やくし、(ク)関ヶ原^{せきがはら}の戦いで徳川家康^{とくがわいえやす}の東軍に味方したことによって、伊予20万石の大名となりました。この後、加藤嘉明の領地の配置がかわるなどしたため、(ク)徳川家光^{とくがわいえみつ}のころからは、徳川家の一族の松平氏^{まつだいら}が城主となりました。

現在残っている天守閣^{てんしゅかく}は、1854年に再建されたもので、瓦^{かわら}には【写真5】のような家紋^{かもん}がついています。現存する天守閣でこの家紋がついているのは、松山城だけです。安土桃山時代や江戸時代のお城になると、高い石垣がつくられるようになったそうで、ロープウェイ乗り場から天守閣に行く途中には立派な石垣がありました。高くそびえたつ石垣のカーブがとてもきれいで感動したので、【写真6】をとりました。

【写真5】



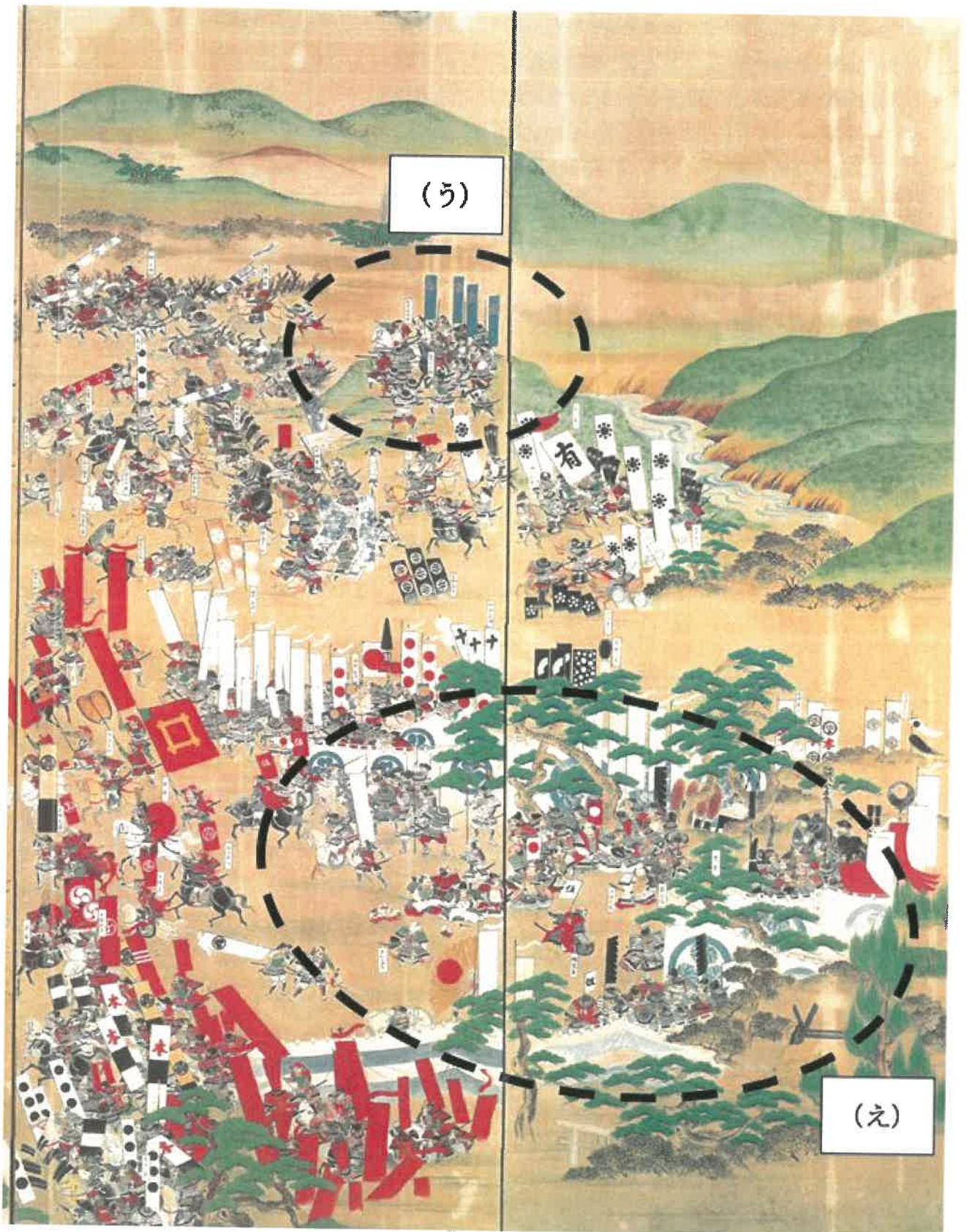
【写真6】



問8 下線部(キ)について、江戸幕府は大名を3つに分けて支配しましたが、加藤嘉明はその3つのうちでは何とよばれる大名でしたか。漢字2字で答えなさい。

問9 下線部(ㄱ)の関ヶ原の戦いについて、次の絵は関ヶ原の戦いの様子をえがいたものです。絵の中の丸で囲っている(あ)～(え)から、徳川家康の陣^{じん}を1つ選びなさい。





問10 下線部(カ)の人物がおこなったことについて述べた文として誤っているものを、次の中から1つ選びなさい。

- (ア) 武家諸法度というきまりを、はじめて定めた。
- (イ) 祖父の徳川家康をまつる日光東照宮を、大規模に建て直した。
- (ウ) 島原・天草一揆^{いっぎ}を、大軍を送っておさえた。
- (エ) 長崎で貿易ができる国を、中国とオランダのみに制限した。

問11 【A】～【C】にもとづいて話し合いをおこなった時の次の3人の発言について述べた文として正しいものを、下の(ア)～(エ)の中から1つ選びなさい。

・シミズさんの発言

「7世紀には、外国からの敵に備えるために、見晴らしのいい場所にお城がつくられたんだね。」

・コバヤシさんの発言

「室町時代のお城は、敵からの攻撃を防ぐだけではなく、文化をたしなむ場所でもあったんだね。」

・ワタナベさんの発言

「幕末のペリーが来たころにも、お城の天守閣が建て直されることがあったんだね。」

- (ア) シミズさんの発言のみが誤っている。
- (イ) コバヤシさんの発言のみが誤っている。
- (ウ) ワタナベさんの発言のみが誤っている。
- (エ) 誤っている発言はない。

- 3 次の【A】～【C】は、日本がこれまで参加した国際会議について述べたものです。これを読み、後の問いに答えなさい。

【A】19世紀の終わりに、世界各地で植民地やその支配をめぐる対立が続く中で、対立をなくし国際平和を守るための方法を話し合うことが重要とされ、各国・各地域の議員が集まる対話の場として列国議会同盟が設立されました。この会議には、(ア)イギリス、フランス、ドイツ、アメリカなどの議員が参加し、日本は、国際社会において平和と協力を進めるため、また、(イ)国際社会での立場を向上させることや、各国の議員との親善を深め、日本との間での問題を話し合うことを目的として、1908年に初めて衆議院議員団が代表として参加しました。当時、アメリカでは日本人移民を追い出そうとする動きがあり、こうした問題に対処するために日本とアメリカの議員が交流する場が設けられました。

これまでに日本が参加した会議では、戦争を防ぐためのとりきめや、軍縮についてのルールが定められるなどの成果をあげたこともありました。しかし、(ウ)第一次世界大戦や第二次世界大戦などの大きな戦争により、会議が開催できなくなったり、日本の参加が認められなかったこともありました。

問1 下線部(ア)に関連して、19世紀末から20世紀初頭にかけて、日本とイギリスの間でおきたできごとについて述べた文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく並べかえたものを、下の中から1つ選びなさい。

- Ⅰ 陸奥宗光らの交渉により、領事裁判権をなくすことに成功した。
- Ⅱ イギリスのノルマントン号が和歌山県沖でそうなんし、イギリス人をはじめとするヨーロッパの船員だけが助かり、日本人乗客が全員なくなる事件がおきた。
- Ⅲ 朝鮮をめぐるロシアと対立していた日本は、ロシアの東アジアでの勢力拡大をおさえないイギリスと同盟を結んだ。

- (あ) Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ (い) Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ (う) Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ
- (え) Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ (お) Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ (か) Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

問2 下線部(イ)について、日本人が医学などの学問の研究で認められるようになったことも、日本の国際的地位の向上に貢献しました。このころ海外で活やくした日本人について述べた文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下の中から1つ選びなさい。

X 北里柴三郎は、赤痢菌を発見し、その治療薬をつくることに成功した。

Y 野口英世は、アフリカで黄熱病という伝染病の研究に取り組んだ。

- (あ) X：正 Y：正 (い) X：正 Y：誤 (う) X：誤 Y：正 (え) X：誤 Y：誤

問3 下線部(り)に関連して、以下の設問に答えなさい。

- (1) 第一次世界大戦がおこると、ヨーロッパ向けの輸出が増えたこともあって日本国内の産業が発展し、人々のくらしも変わっていきました。このころの社会のようすや人々のくらしの変化について述べた文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下の中から1つ選びなさい。

X 電話の交換手^{こうかんしゅ}やバスの車掌^{しゃしょう}、タイピストなど、新しい仕事につく女性が増えた。

Y 政府によって新たに郵便や電信などの制度が整えられた。

(あ) X : 正 Y : 正 (い) X : 正 Y : 誤 (う) X : 誤 Y : 正 (え) X : 誤 Y : 誤

- (2) 太平洋戦争中の日本のようすについて述べた文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下の中から1つ選びなさい。

X 工場などで働く人や物資を、政府が思うように戦争に動員できた。

Y さとうや米などの生活必需品^{ひつじゅひん}は、切符制^{きっぷせい}・配給制がとられていた。

(あ) X : 正 Y : 正 (い) X : 正 Y : 誤 (う) X : 誤 Y : 正 (え) X : 誤 Y : 誤

【B】バンドン会議は、1955年にインドネシアのバンドンで開かれました。この会議が行われた時期は、(エ)冷戦の最中で、アジアの国々にもこの影響が及んでいました。こうした中、アジアの新しく独立した国々は、冷戦の影響を受けずに、自分たちの協力関係をつくりたいと考え、バンドンで会議を開催しました。(カ)独立を回復したばかりの日本は、この会議に参加することで、国際社会に^{もと}戻るための一歩を踏み出そうとしました。

会議では、参加した国々がどのように経済協力を進めるか、どのように地域の平和と安全を守るかが話し合われました。日本もこの会議に参加することで、アジアの国々との経済的な協力関係を深めるという目的を達成しました。この会議が一定の成果をあげることになると成功すると、アフリカの国々も^{みく}含め^{れんけい}連携と協力をさらに深めていく動きを生み出すきっかけとなりました。

問4 下線部(エ)について、第二次世界大戦後から続いてきた冷戦は、1989年に終わりました。この冷戦の間中に各地でおきたできごとについて述べた次の①～④の文の中には、正しいものが2つあります。①～④から正しい文を選んだときに、組み合わせとして正しくなるものを、下の(あ)～(か)の中から1つ選びなさい。

- ① ドイツでベルリンの壁がとりこわされた。
- ② アメリカが支援する^{かんこく}韓国と、ソ連が支援する北朝鮮に分かれて対立し、朝鮮戦争がはじまった。
- ③ ソ連は消滅し、ロシアなどの国々に分かれた。
- ④ アメリカで同時多発テロ事件がおこると、アメリカはテロを防ぐためだとしてアフガニスタンへの空爆をはじめた。

(あ) ① ② (い) ① ③ (う) ① ④ (え) ② ③ (お) ② ④ (か) ③ ④
--

問5 下線部(カ)について、日本は独立を回復した後、多くの国々との国交を回復していきました。日本との国交を回復または正常化した国を、古いものから年代順に正しく並べかえたものを、次の中から1つ選びなさい。

- | | | | | |
|---------------------------------------|---|--------------------------|---|--------------------------|
| (あ) ^{ちゅうかじんみんきょうわこく} 中華人民共和国 | → | ^{だいかんみんこく} 大韓民国 | → | ソヴィエト ^{れんぽう} 連邦 |
| (い) 大韓民国 | → | ソヴィエト連邦 | → | 中華人民共和国 |
| (う) ソヴィエト連邦 | → | 中華人民共和国 | → | 大韓民国 |
| (え) 中華人民共和国 | → | ソヴィエト連邦 | → | 大韓民国 |
| (お) 大韓民国 | → | 中華人民共和国 | → | ソヴィエト連邦 |
| (か) ソヴィエト連邦 | → | 大韓民国 | → | 中華人民共和国 |

【C】1992年にブラジルで開催された「環境と開発に関する国際連合会議（地球サミット）」は、(カ)国際連合主催のもと、世界各国や非政府組織（NGO）などが参加し、これまでにない大規模な会議となりました。日本は、開催に向けて準備会合を開くなど、会議の成功に貢献してきました。

会議の目的は、(キ)地球規模の環境問題に対する国際的な協力を強化し、持続可能な開発のための新しい枠組みをつくることでした。日本は、地球温暖化の防止や生物多様性の保全、森林保護、環境技術の普及に力を入れて、国際協力を推進することを目指しました。また、この会議は、環境問題や生態系、絶滅危惧種に対する一般の人々の関心を高めるなど、多くの成果をあげることに成功しました。

問6 下線部(カ)について述べた次の①～④の文の中には、正しいものが2つあります。①～④から正しい文を選んだときに、組み合わせとして正しくなるものを、下の(ア)～(カ)の中から1つ選びなさい。

- ① 日本は国際連合が設立された当初から加盟していた。
- ② 新渡戸稲造は、事務局次長として国際社会の平和を築くことに貢献した。
- ③ 国と国との間で戦争や紛争が起きると、安全保障理事会を中心に対応することになっている。
- ④ 教育や科学、文化の分野で国際協力をさかんにするために、ユネスコが置かれている。

(ア) ① ② (イ) ① ③ (ウ) ① ④ (エ) ② ③ (オ) ② ④ (カ) ③ ④
--

問7 下線部(キ)に関連して、日本はこれまで、地球の環境を守るために開かれた国際会議に参加するなど、環境を守るための活動に協力してきました。こうした取り組みは、国連が中心となって進められてきました。これまで国連が環境を守るために開いた国際会議や、そこで決定されたことについて述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく並べかえたものを、下の中から1つ選びなさい。

- Ⅰ 京都で開かれた国際会議では、各国が協力して温室効果ガスの排出量を減らすことが決められた。
- Ⅱ 「かけがえのない地球」を合い言葉とした国連人間環境会議が開かれた。
- Ⅲ 「持続可能な開発のための2030アジェンダSDGs」を採択し、国連に加盟するすべての国が地球環境問題などの解決に向けて取り組むこととなった。

- (ア) Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ (イ) Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ (ウ) Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ
- (エ) Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ (オ) Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ (カ) Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

4 次の夏休み明けの中学生の会話文を読み、後の問いに答えなさい。

Aさん：みんな、久しぶりだね。Bさんは夏休みに何をして遊んでいたの？

Bさん：家族で京都に旅行にいったよ。

Cさん：どうだった？楽しかった？

Bさん：楽しかったは楽しかったけれど、ものすごい人だったよ。有名な清水寺のあたりは、(ア) 外国人観光客 がたくさんいて、日本じゃないみたいだったんだ。

Aさん：最近のニュースで、京都などの観光地にもものすごい数の観光客がおしよせていて、それによる交通機関の混雑や騒音などで、住民が生活しづらくなっているというのを見たわ。

Cさん：そういえば、島根県の石見銀山も世界文化遺産に登録されてから、観光客が一気に増えて、生活用の道路に人があふれかえっていたり、路上駐車がとても多くなったりした時期があったって聞いたことがある。世界遺産になるって良いことだと思っていたけれど、いろいろな問題がおこることもあるんだね。

Bさん：なるほど。他の国の世界遺産でも何か問題がおこってないか、ちょっとインターネットで調べてみよう。中国の雲南省麗江の旧市街の話が出てきたよ。ここは標高2400mにある、少数民族のナシ族によってつくられた街なんだって。かつて交易の拠点として栄えていたこの街では、さまざまな民族の文化が混ざりあって独自の文化を形成したそうだよ。ただ、(イ) 世界文化遺産に登録された後は多くの観光客がおしよせたことで、観光地化が進んできていて、歴史的景観が少しずつ失われているんだって。

Aさん：世界遺産に登録することは遺産を守るためでもあるのに、なんだか本末転倒ね。

Cさん：こんなものも出てきたよ。(ウ) 大きな滝で有名なブラジルのイグアス国立公園も、世界自然遺産になってからは観光客が増えて、公園の近くに道路の建設が計画されるなど環境悪化の危機にさらされたんだって。そこで、世界遺産委員会はイグアス国立公園を、「世界遺産としての価値を失う重大な危機にさらされている」として(エ) 危機遺産リストに登録したそうだよ。その後、道路建設計画は変更されて、リストからは無事に削除されたんだって。

Bさん：危機遺産って聞くと、すぐに世界遺産じゃなくなるんじゃないかと思うけれど、このように環境を守ろうと努力するようになるのは良いことだね。

Aさん：えっ、これを見て。再び危機遺産になってしまうこともあるみたい。世界自然遺産でもあり、アメリカ最大の湿地帯として[1]条約にも登録されているエヴァーグレイズ国立公園は、温帯と熱帯、海水と淡水の動植物が共存するようすが見られるのが特徴なんだけれど、1993年に前年のハリケーンの被害によって危機遺産になったんだって。その後、エヴァーグレイズ復元プロジェクトが進められたことで、2007年には危機遺産リストから外れることができたみたい。でも、公園周辺のマイアミなどの大都市が、大量の生活用水をここから引くことによる地下水位の低下や水質汚染がとまらず、2010年には再び危機遺産リストに登録されたそうよ。

Cさん：麗江のような文化遺産ももちろんだけれど、国立公園みたいな自然遺産は人間の開発の影響を受けやすいよね。(オ) 観光という経済的利益と世界遺産を守ることを両立させるって難しいんだね。どうしたらいいんだろう？

Aさん：近年だと、地域の自然や文化を守るため、観光客にそのすばらしさにふれたり体験したりしてもらうエコツーリズムという取り組みがおこなわれていると聞いたことがあるわ。たとえば、世界自然遺産の[2]では、縄文杉などをガイドとともにめぐり、自然保護について学ぶトレッキングツアーや、ダイビングやシュノーケリングで海の生態系を観察し、海洋保護を学ぶツアーで、自然を楽しむと同時にその保護と持続可能な利用を学ぶことができるようにしているのよ。さらに、(カ)いろいろな種類のツアーを用意することで、観光客がーか所に集中することを防いで、自然環境への負担をできるだけ減らすようにしているの。

Bさん：なるほど、自然遺産や文化遺産の価値を来てくれた人たちに十分に伝えることができれば、それが遺産を守ることにつながるんだね。このような観光のあり方が、地球全体にひろがっていくといいね。

問1 文中の空らん[1]・[2]にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次の中から1つ選びなさい。

	(あ)	(い)	(う)	(え)
[1]	ラムサール	ワシントン	ラムサール	ワシントン
[2]	あまみ おおしま 奄美大島	奄美大島	やくしま 屋久島	屋久島

問2 下線部(ア)に関連して、次の表は、観光・レジャーを目的として、アメリカ合衆国、韓国、中国(台湾、香港をのぞく)から、2023年4～12月に日本を訪れた人の訪問先上位6つの都道府県を示したもので、表中の()の中の数は、2023年のそれぞれの国からの訪日者の総数を示しています。国名と表中のA～Cの組み合わせとして正しいものを、下の(あ)～(か)の中から1つ選びなさい。

	A (6,958,494 人)	B (2,425,157 人)	C (2,045,854 人)
1位	おおさか 大阪府	大阪府	とうきょう 東京都
2位	ふくおか 福岡県	東京都	京都府
3位	京都府	京都府	ちば 千葉県
4位	東京都	千葉県	大阪府
5位	千葉県	なら 奈良県	かながわ 神奈川県
6位	おおいた 大分県	神奈川県	広島県

統計年次は、2023年。

(観光庁「訪日外国人消費動向調査」より作成)

	(あ)	(い)	(う)	(え)	(お)	(か)
アメリカ合衆国	A	A	B	B	C	C
韓国	B	C	A	C	A	B
中国	C	B	C	A	B	A

問3 下線部(イ)に関連して、次の表1は世界文化遺産に登録された後の麗江の旧市街の中心部における2000年と2004年の商業店舗の種類とその割合を示したものであり、表2は同じく2000年と2004年におけるそれらの商業店舗の経営がどのような人々によっておこなわれているかとその割合を示したものです。これらの表からわかる、世界遺産登録後の麗江の旧市街中心部の変化について述べた次の文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下の(あ)～(え)の中から1つ選びなさい。

表1 商業店舗の種類とその割合(%)

商業店舗の種類	2000年	2004年
観光客向けの商店・サービス	50.7	76.3
観光客向けの飲食店	13.3	11.5
宿泊施設	2.1	4.4
住民向けの商店・サービス	30.8	5.9
住民向けの飲食店	3.1	1.8

表2 商業店舗を経営する人とその割合(%)

商業店舗を経営する人	2000年	2004年
旧市街に住むナシ族	43.0	31.8
旧市街に住む漢族	4.5	0.3
郊外に住む漢族	35.3	38.7
郊外に住む白族*	4.2	16.4
郊外に住むナシ族	0.3	0.3

*白族：中国雲南省に住む少数民族

(山村高淑・張天新・藤木庸介 2006. 麗江旧市街地の保全に関する社会文化的課題の考察 ～観光地化が世界遺産都市の空間および社会に与える影響の多角的分析 その1～. 京都嵯峨芸術大学紀要 31: 1-8. より作成)

X 観光客向けの商業店舗の割合が増えており、麗江の住民向けの商業店舗の割合は減少している。

Y 旧市街の住民ではなく、郊外に住む人々によって経営される商業店舗の割合が増加している。

(あ) X：正 Y：正 (い) X：正 Y：誤 (う) X：誤 Y：正 (え) X：誤 Y：誤

問4 下線部(カ)に関連して、次のイグアス国立公園についての会話文を読み、文中の空らん と にあてはまる語を、下の(あ)～(か)の中からそれぞれ1つずつ選びなさい(解答の順序は問いません)。

Aさん:イグアス国立公園の公式ホームページを検索したんだけど、ホームページが2種類あるのね。
 Bさん: え? どうして2つもあるの?
 Aさん: イグアスの滝はブラジルとアルゼンチンにまたがっていて、それぞれの国にイグアス国立公園があるんだって。
 Cさん: 世界遺産の登録も、ブラジルとアルゼンチンでそれぞれ別で登録されているんだよ。
 Bさん: そうなんだ。だからどちらのホームページも 語と 語と英語の3つの言語に対応しているんだね。

(あ) スペイン (い) 中国 (う) ドイツ (え) 日本 (お) フランス (か) ポルトガル

問5 下線部(エ)に関連して、危機遺産リストに登録されるのは、紛争による破壊や、過度の開発による環境破壊、自然災害などのために、世界遺産としての価値が危ぶまれる心配があるとされる遺産です。次の表はそのような危機遺産に登録されている世界文化・自然遺産の数と、世界遺産として登録されているすべての文化・自然遺産の数について、地域ごとに示したものであり、A～Cは、アフリカ、アラブ諸国、ヨーロッパ・北アメリカのいずれかがあてはまります。地域名と表中のA～Cの組み合わせとして正しいものを、下の(あ)～(か)の中から1つ選びなさい。

	すべての世界文化遺産の数	危機遺産に登録されている世界文化遺産の数	すべての世界自然遺産の数	危機遺産に登録されている世界自然遺産の数
A	490	6	71	1
アジア・太平洋	211	4	73	2
ラテンアメリカ・カリブ諸国	103	4	39	2
B	87	24	6	0
C	61	3	42	10

統計年次は、2024年。

(UNESCO World Heritage Convention より作成)

	(あ)	(い)	(う)	(え)	(お)	(か)
アフリカ	A	A	B	B	C	C
アラブ諸国	B	C	A	C	A	B
ヨーロッパ・北アメリカ	C	B	C	A	B	A

問6 下線部(カ)に関連して、次の表は、アメリカ合衆国、中国、日本における国際観光収入*と国際観光支出**を示したものです。国名と表中のA～Cの組み合わせとして正しいものを、下の(あ)～(か)の中から1つ選びなさい。

*外国人旅行者のその国（アメリカ合衆国、中国、日本）における消費額。

**その国（アメリカ合衆国、中国、日本）の人が海外を旅行した際の消費額。

(単位：億米ドル)

	国際観光収入	国際観光支出
A	702	569
B	113	1,057
C	47	28

統計年次は、2023年。

(国土交通省および外務省資料より作成)

	(あ)	(い)	(う)	(え)	(お)	(か)
アメリカ合衆国	A	A	B	B	C	C
中国	B	C	A	C	A	B
日本	C	B	C	A	B	A

問7 下線部(カ)に関連して、観光客の急増による環境や地元住民への影響を軽減し、持続可能な観光を推進するための対策について述べた次のa～cの文の中から、正しいものをすべて選び、その組み合わせとして最も適当なものを、下の中から1つ選びなさい。

a 観光客数の一日の上限を設定し、観光地に入る観光客の数を制限する。

b 観光地への移動手段として、公共交通機関ではなく自家用車の利用を推進する。

c 観光地で入域料や宿泊税などを徴収し、環境保全活動などのために活用する。

(あ) a

(い) b

(う) c

(え) aとb

(お) aとc

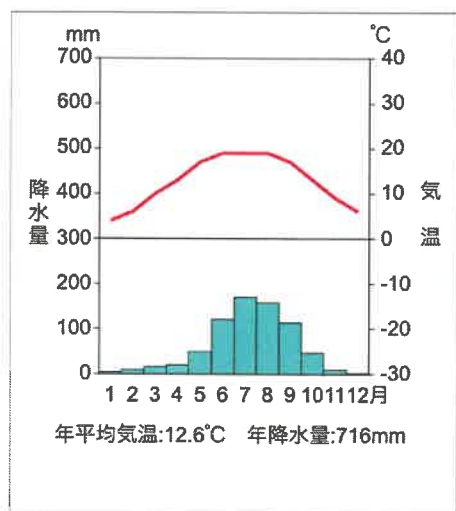
(か) bとc

(き) aとbとc

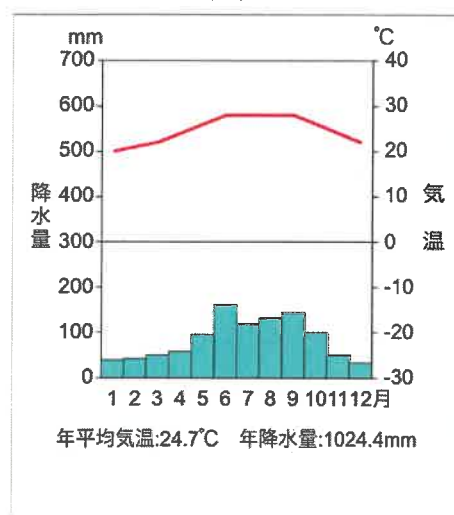
(く) 正しいものはない

問8 次の雨温図は、京都、麗江、イグアス、マイアミのいずれかのものです。麗江にあてはまるものを、次の中から1つ選びなさい。

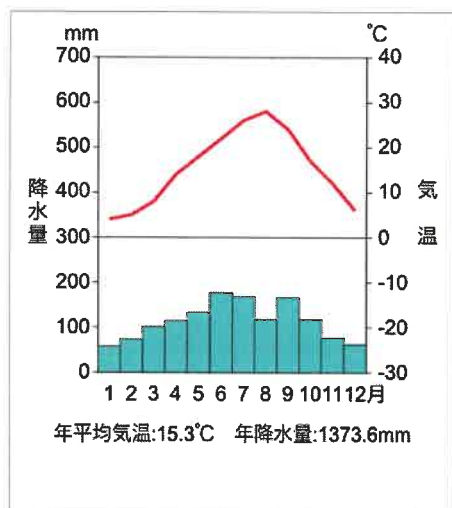
(あ)



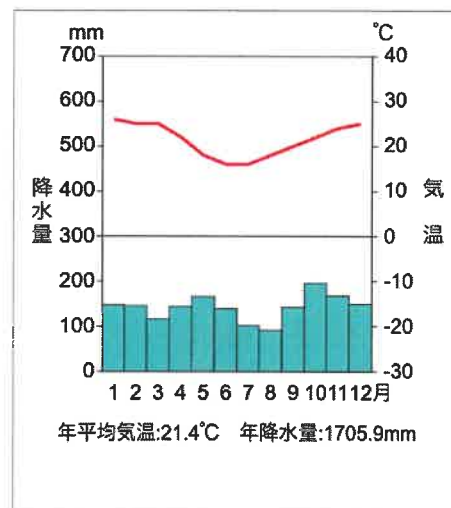
(い)



(う)



(え)



(WeatherSpark より作成)

- 5 次の文は、夏休みに祖母の家に遊びに行った小学生のミナミさんと、祖母と父との会話です。これを読み、後の問いに答えなさい。

ミナミ：A商店街にあった、あの魚屋さんや八百屋さん、なくなっちゃったの？

祖母：そうなのよ。昨年できたBショッピングセンターに、みんなこぞって行くようになって、両方とも店主がお店を閉じることに決めたみたいなの。

ミナミ：あそこの(ア)お魚やお野菜、美味しかったのにな。Bショッピングセンターのせいで食べられなくなっちゃって残念。

祖母：そうね。ショッピングセンターは、品揃えが豊富で便利だし、家族で楽しめるような施設まであるから人気があるわ。だから、お客さんがそっちに流れて、A商店街のお店が閉店しちゃって、街の中心部にくらす人たちの中に、買い物が難しくなっている人がいるのも事実なの。

ミナミ：街の中心部にくらす人たちが、買い物に困るって意外だな。

父：それにね、ショッピングセンターは、(イ)自家用車の利用を前提とした場所にあることが多いから、高齢者や車を持たない人たちにとっては不便なこともあるんだ。最近では、ニュータウンなんかでも、買い物に困る人が増えてきていて、「(ウ)買い物弱者」という社会問題になっているんだよ。

ミナミ：買い物に困っているのは、てっきり山間部や離島の人たちだけの話かと思ってた。

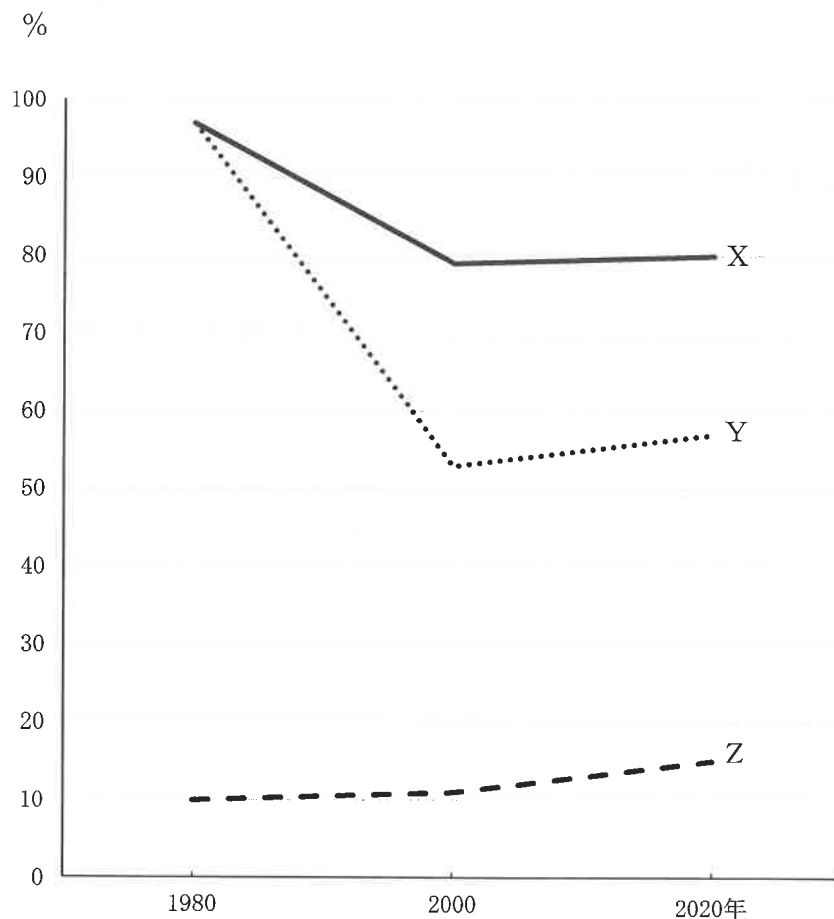
祖母：そういうわけでもないの。おばあちゃんの友だちが住んでいるCニュータウンも、できた当時は、30歳前後の若い家族が多くくらしていたんだけど、その子どもたちが進学や就職、結婚を機に転出してしまっって、今では高齢化が進んだ地域になってしまったの。すっかり衰退しちゃって、昔からCニュータウンにあったお店も潰れて今はもうないみたい。あそこから、Bショッピングセンターは歩いて行くには遠いし、あの辺りには坂道も多いから、自転車も使いにくいのよ。バスの本数も少なくって、高齢になって車を使えなくなった世帯は、買い物が本当に困難になっているそうなの。

ミナミ：何か対策は取られていないの？

父：例えば、地元の商店街の空き店舗への出店を支援したり、宅配サービスや移動販売車を導入したり、インターネット販売システムを広めたりするなど、(エ)国や自治体だけでなく民間の企業も協力しながら、さまざまな対策が取られているんだよ。

ミナミ：みんなで協力して、買い物しやすい環境をつくっていいね。

問1 下線部(ア)に関連して、次の図は、日本の食料自給率(重量ベース)の推移を示したものであり、図中のX～Zは、^{ぎょかい}魚介類、小麦、野菜のいずれかがあてはまります。食料品名とX～Zの組み合わせとして正しいものを、下の(あ)～(か)の中から1つ選びなさい。



(『日本国勢図会 2022/23』より作成)

	(あ)	(い)	(う)	(え)	(お)	(か)
魚介類	X	X	Y	Y	Z	Z
小麦	Y	Z	X	Z	X	Y
野菜	Z	Y	Z	X	Y	X

問2 下線部(イ)に関連して、次の表は、いくつかの都道府県における100世帯あたり自家用乗用車普及台数、道路の総延長[※]距離、出勤・通学時の利用交通手段に占める鉄道・電車の割合[※]について示したものであり、表中のX～Zには、東京都、長野県、北海道のいずれかがあてはまります。都道府県名とX～Zの組み合わせとして正しいものを、下の(あ)～(か)の中から1つ選びなさい。

*道路法で定められた、高速自動車国道、一般国道、都道府県道、市町村道を指す。

**自宅外に通勤・通学する者のうち、利用交通手段が1種類のみの15歳以上が対象。

	100 世帯あたり自家用乗 用車普及台数 (台)	道路の総延長距離 (km)	出勤・通学時の利用交通 手段に占める鉄道・電車 の割合 (%)
X	155.8	49,793.6	4.1
Y	99.5	91,472.3	8.2
Z	42.1	25,434.4	44.5

統計年次は、100 世帯当たり自家用乗用車普及台数および道路の総延長距離が2022年、出勤・通学時の利用交通手段に占める鉄道・電車の割合が2010年。

(一般財団法人自動車検査登録情報協会資料、国土交通省「道路統計年報2022」、国勢調査より作成)

	(あ)	(い)	(う)	(え)	(お)	(か)
東京都	X	X	Y	Y	Z	Z
長野県	Y	Z	X	Z	X	Y
北海道	Z	Y	Z	X	Y	X

問3 下線部(ウ)に関連して、食料品をとり扱^{あつか}う店舗に買い物に行くことが難しい「食料品アクセス困難人口^{*}」の増加が問題となっています。愛媛県における食料品アクセス困難人口の割合を示した次の図1・2に関連して述べた文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、次ページの(あ)～(え)の中から1つ選びなさい。

^{*}店舗(生鮮食料品販売店舗、百貨店、総合スーパー、食料品スーパー、コンビニエンスストア)まで直線距離で500m以上、かつ、自動車を利用できない65歳以上の高齢者の人口のことを指す。

図1 愛媛県における食料品アクセス困難人口の割合(2015年・市町村別)

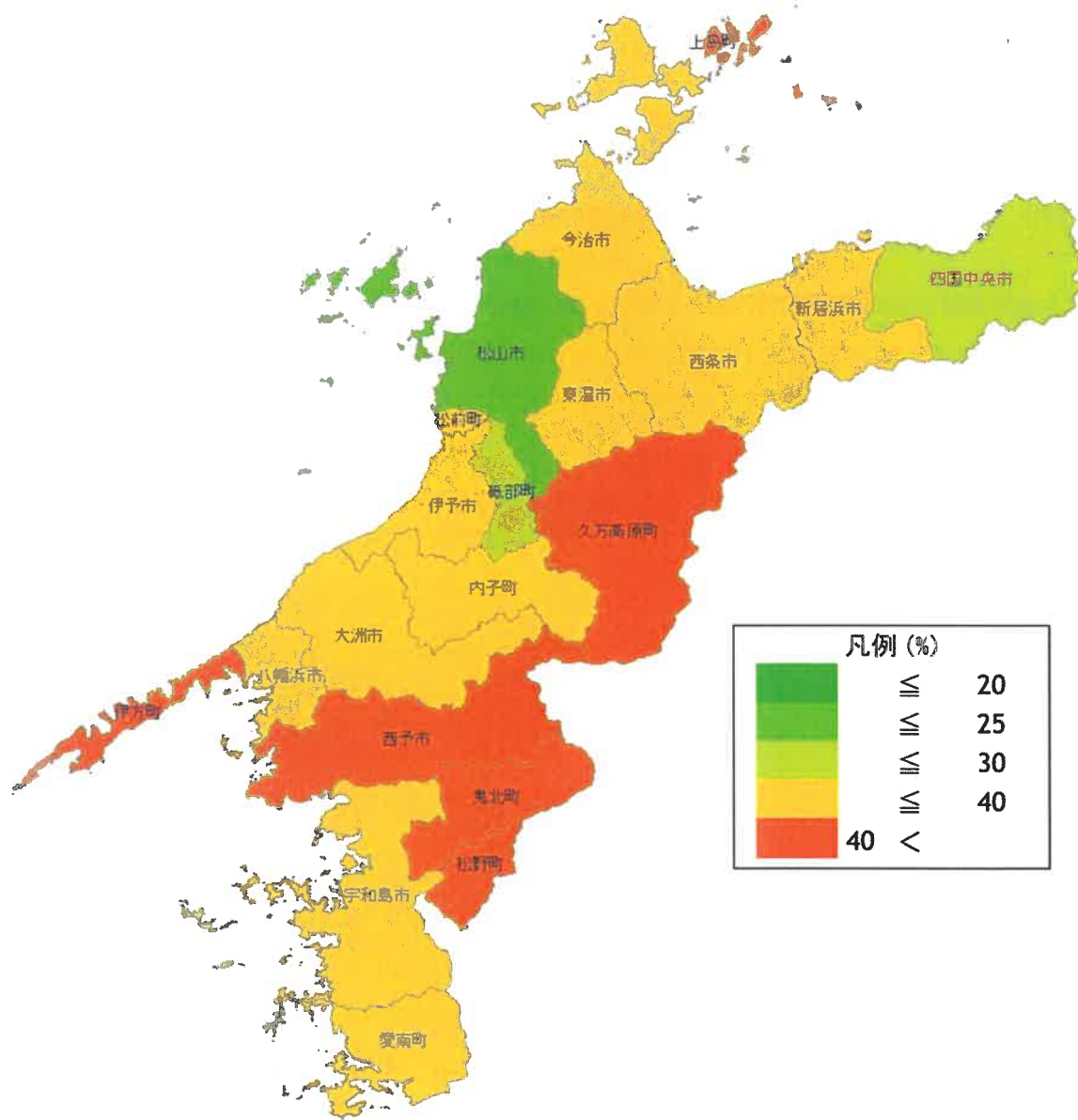
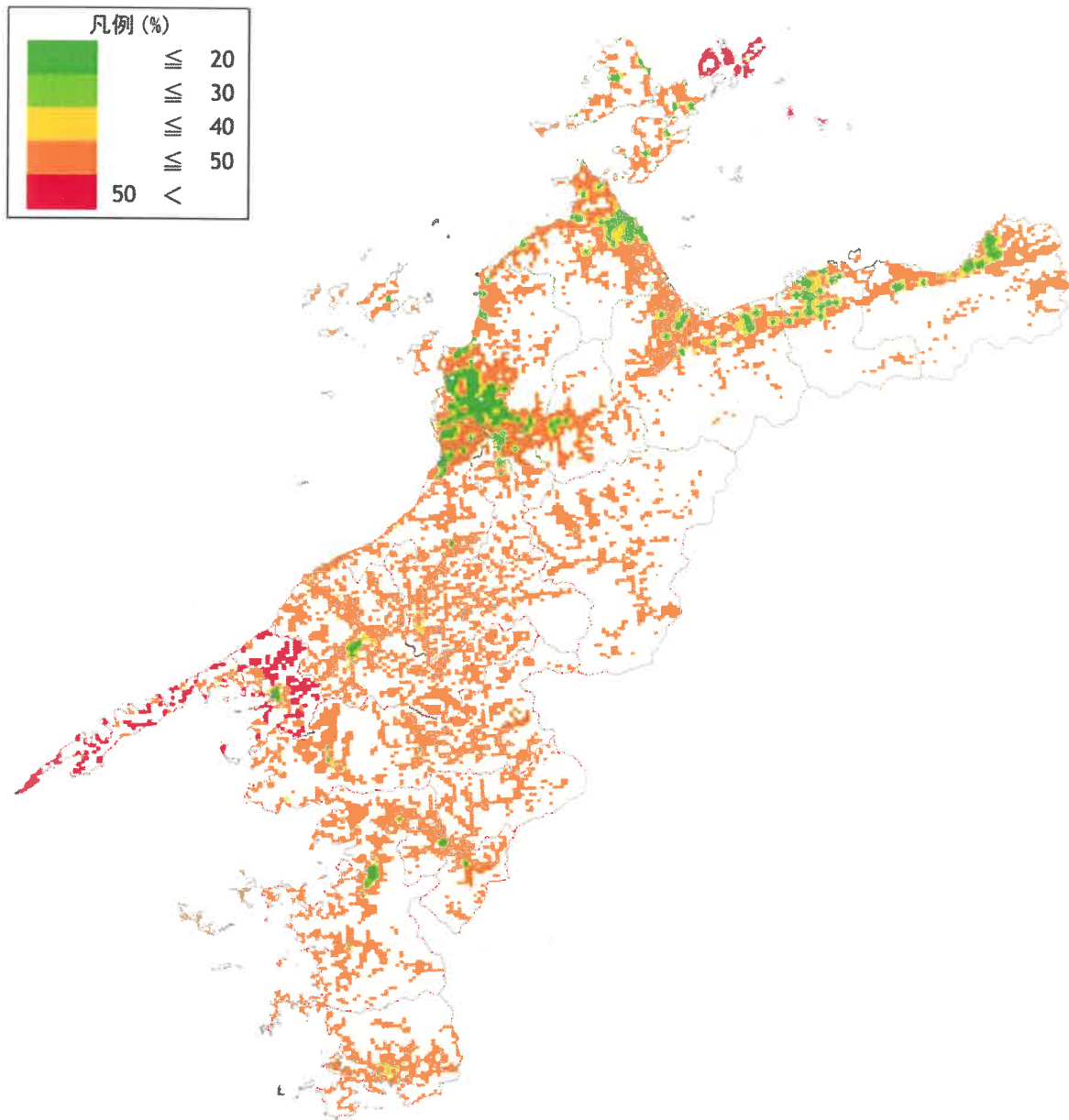


図2 愛媛県における食料品アクセス困難人口の割合 (2015年・メッシュマップ*)

*地域を同じ大きさの網の目状に分割し、区画ごとに統計データを表した地図。



(農林水産研究所「食料品アクセスマップ」より)

X 愛媛県の食料品アクセス困難人口の割合が40%より高い市町村の数は、30%以下の自治体の数より多い。

Y 愛媛県の食料品アクセス困難人口の割合が30%より高く40%以下となっている市町村は、メッシュマップにおいてもその割合がすべて40%以下となっている。

(あ) X : 正 Y : 正 (い) X : 正 Y : 誤 (う) X : 誤 Y : 正 (え) X : 誤 Y : 誤

問4 下線部(エ)について、行政と民間事業者による、食料品の買物が不便・困難な住民への対策の実施状況^{じっしじょうきょう}をそれぞれ示した図1・2に関連して述べた文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものを、下の(あ)～(え)の中から1つ選びなさい。

図1 行政による対策の実施状況

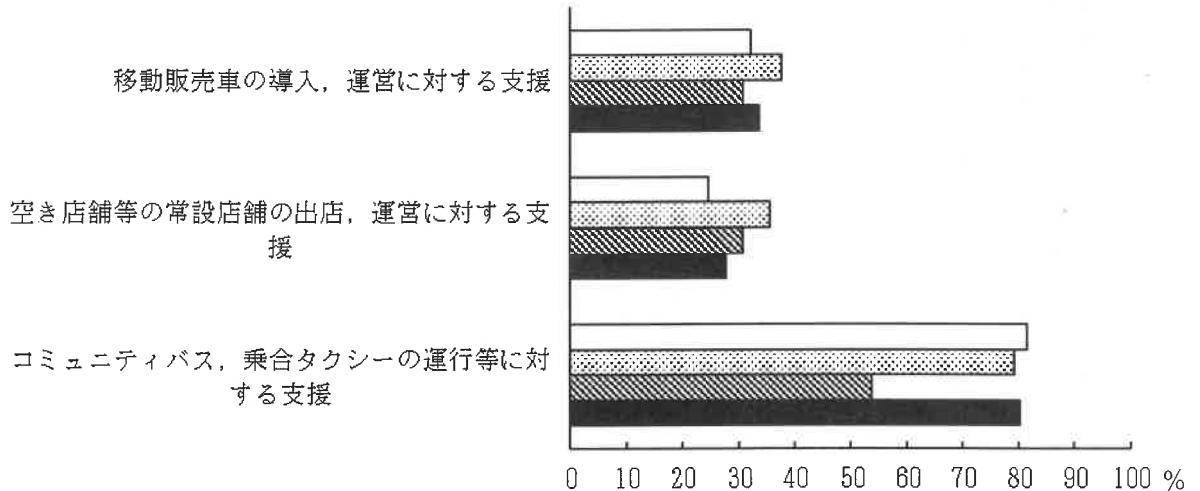
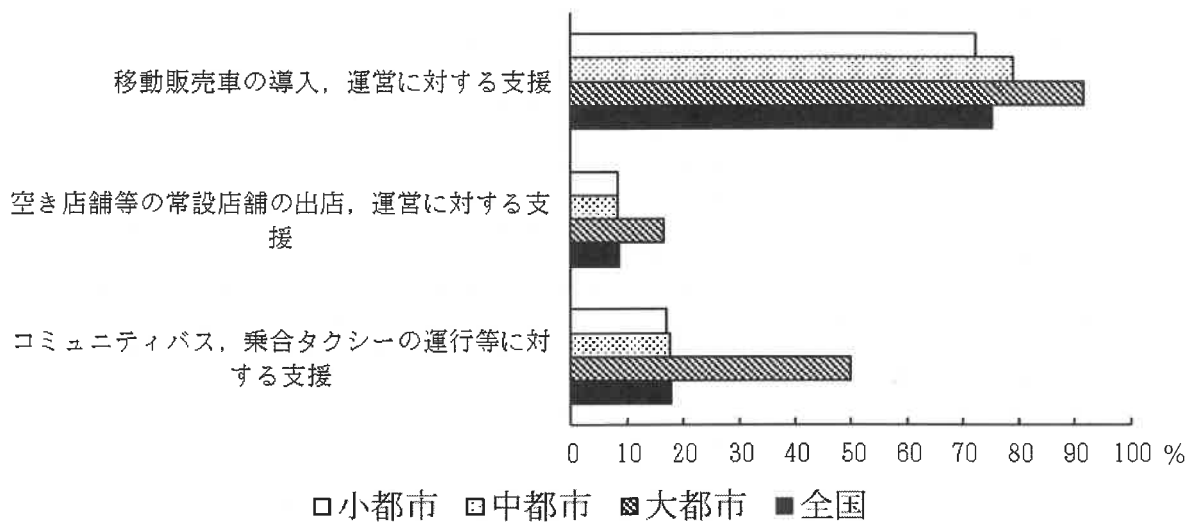


図2 民間の事業者による対策の実施状況



(注) 複数回答が^{ふく}含まれる。

大都市は政令指定都市および東京23区、中都市は大都市を除く人口5万人以上の都市、小都市は人口5万人未満の都市を指す。

(農林水産省資料より作成)

- X 「移動販売車の導入，運営に対する支援」および「空き店舗等の常設店舗の出店，運営に対する支援」の実施率については、行政・民間の事業者ともに、「大都市」での実施率が最も高い。
- Y 「コミュニティバス，乗合タクシーの運行等に対する支援」の実施率については、行政によるものは「小都市」で高いのに対して、民間の事業者によるものは「大都市」で高い。

(あ) X : 正 Y : 正 (い) X : 正 Y : 誤 (う) X : 誤 Y : 正 (え) X : 誤 Y : 誤



※小計・合計らんには記入しないこと

1

問1 問2 問3 問4

問5

問6 (1) (2)

問7 問8

小計

2

問1 問2 問3 問4

問5 問6 問7 問8

問9 問10 問11

小計

3

問1 問2 問3 (1) (2)

問4 問5 問6 問7

小計

※小計・合計らんには記入しないこと

4

問1 問2 問3

問4

X		Y	
---	--	---	--

 問5 問6

問7 問8

小計

5

問1 問2 問3 問4

小計

合計

受験番号		氏名	
------	--	----	--